

2009年2月期 中間決算短信 (非連結)

2008年10月8日

上場会社名 株式会社イオンファンタジー 上場取引所 東証一部
 コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中下 善昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部本部長 (氏名) 井上 義信 TEL (043) 212-6203
 半期報告書提出予定日 2008年10月20日 配当支払開始予定日 -

(百万円未満切捨て)

1. 2008年8月中間期の業績 (2008年2月21日~2008年8月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年8月中間期	24,228	1.6	1,249	△30.5	1,297	△29.9	630	△35.1
2007年8月中間期	23,855	27.5	1,796	△11.9	1,851	△9.2	970	△15.4
2008年2月期	49,481	-	4,482	-	4,560	-	2,452	-

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
2008年8月中間期	34	77	34	76
2007年8月中間期	53	54	-	-
2008年2月期	135	31	-	-

(参考) 持分法投資損益 2008年8月中間期 -百万円 2007年8月中間期 -百万円 2008年2月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2008年8月中間期	23,599		14,995		63.5	826	86	
2007年8月中間期	21,892		13,421		61.3	740	36	
2008年2月期	21,101		14,902		70.6	822	10	

(参考) 自己資本 2008年8月中間期 14,988百万円 2007年8月中間期 13,421百万円 2008年2月期 14,902百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2008年8月中間期	2,610		△3,814		455		2,317	
2007年8月中間期	2,625		△3,461		136		2,182	
2008年2月期	8,178		△7,529		△464		3,066	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
2008年2月期	-	-	30	00	30	00
2009年2月期	-	-	-	-	-	-
2009年2月期(予想)	-	-	30	00	30	00

3. 2009年2月期の業績予想 (2008年2月21日~2009年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	49,960	1.0	3,370	△24.8	3,380	△25.9	1,740	△29.1	95	96

4. その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数 2008年8月中間期 18,175,688株 2007年8月中間期 18,175,688株 2008年2月期 18,175,688株
（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数 2008年8月中間期 48,364株 2007年8月中間期 47,562株 2008年2月期 47,921株

（注）1株当たり中間（当期）純利益の算定の基礎となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異

なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は3ページを参照して下さい。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

<当中間期の経営成績>

当中間会計期間は、大型店を中心とした既存店への遊戯機械投資や新たなデジタル技術を活用した「デジタルマジカルランド イオンファンタジア」の実験展開等、14店舗の新規出店を行うなど積極的な設備投資を行うとともに、不採算店舗3店の閉鎖を進めてまいりました。その結果当中間期末の店舗数は、直営340店舗、F C 15店舗の合計355店舗となりました。

また、海外事業におきましては、マレーシアにおいて2店舗の業務指導出店を行うとともに、新たに香港において、イオンストアーズ香港と業務指導契約を締結し、コーンヒル店に香港初の業務指導出店をいたしました。中国での直営出店は、昨年設立したイオンファンタジー北京の1号店「モーリーファンタジー」が10月に「イオン北京国際商城ショッピングセンター」にオープンいたします。

当上半期の業績は、ガソリン価格の高騰をはじめとする原材料や食品価格の急激な上昇などを背景に、お客さまの生活防衛意識は極めて高まり、個人消費が大幅に低迷いたしました。

その結果、客数の落ち込みが大きく影響し、当上半期の既存店売上前年比は4.8%減少し当初の想定を下回ることとなりました。特に利益率の高い遊戯機械部門の既存店売上前年比は7.5%減となり、売上総利益が計画に対し大幅に落ち込みました。営業における経費及び販管費の圧縮を行いました但しそれを吸収するに至りませんでした。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高242億28百万円(対前年比1.6%増)、営業利益12億49百万円(対前年比30.5%減)、経常利益12億97百万円(対前年比29.9%減)、中間純利益6億30百万円(対前年比35.1%減)となりました。

<当期の見通し>

下半期におきましては、上半期既存店投資が手薄であった中小型店に対し、大型キッズメダル機「屋台村」200台等の投入を中心に挺入れを行うとともに、イオングループ各社との連携による客数増への取り組み、ランニングコストの徹底削減を進める予定です。

尚、下半期業績の前提は、新規出店6店舗、閉店4店舗、既存店売上前年比6.5%減を見込み、通期売上高499億600百万円(対前年比1.0%増)、営業利益33億70百万円(対前年比24.8%減)、経常利益33億80百万円(対前年比25.9%減)、当期純利益17億40百万円(対前年比29.1%減)を予定しております。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ2,497百万円増加し、23,599百万円となりました。中間期末は夏休みにあたるため販売の拡大による売上預け金が1,271百万円増加したこと、及び積極的な機械投資により遊戯機械が1,164百万円増加したこと等がその主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ2,405百万円増加し、8,604百万円となりました。未払法人税等が157百万円減少したものの、夏休みの販売強化に備えて景品等の仕入れを拡大したことによる買掛金の増加260百万円、新規店舗開設による固定資産への投資、及び積極的な遊戯機械投資に伴う設備支払手形の増加840百万円がその主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ92百万円増加し、14,995百万円となりました。主な要因は中間純利益630百万円を計上したことや、配当金の支払543百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

キャッシュ・フローの状況につきましては、当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,317百万円となりました。主な理由は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、2,610百万円となりました。その主な内訳は、税引前中間純利益1,267百万円及び減価償却費3,051百万円の計上による資金の増加と、夏休みの販売拡大による売上預け金の増加1,271百万円及び法人税等の支払1,014百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3,814百万円となりました。新規出店及び増床・改装の実施並びに遊戯機械の入替等既存店の活性化を図ったためであり、有形固定資産取得による支出3,474百万円、関係会社への出資による支出315百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、455百万円となりました。配当金の支払543百万円があったものの、短期借入金による増加1,000百万円がその主な内訳であります。

＜キャッシュ・フロー関連指標の推移＞

	2007年2月期	2008年2月期	2008年8月中間期
自己資本比率	65.2%	70.6%	63.5%
時価ベースの自己資本比率	256.4%	130.1%	86.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	499.8倍	672.1倍	341.7倍

(注)自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注)営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用して計算しております。有利子負債は、貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注)2007年2月期は連結財務諸表を作成しているため、インスタント・カバレッジ・レシオは連結ベースの財務数値により計算しております。なお、2007年2月期末には子会社はなく、連結貸借対照表がないため、自己資本比率及び時価ベースの自己資本比率は、単体ベースの財務数値により計算しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆さまへの安定的利益還元を経営目標のひとつとして位置づけております。内部留保の充実と財務体質の強化を図りつつ、業績、配当性向等を総合的に勘案して、株主の皆さまへの長期的、安定的な利益還元を心がけてまいりたいと考えております。内部留保金につきましては、経営体質の一層の充実を図りつつ、既設店への設備投資、新規出店及び増床の設備投資等の事業展開の原資として役立ててまいります。

このような基本方針に基づき、当期の配当金につきましては、1株につき普通配当30円の配当を予定しております。

(4) 事業等のリスク

2008年5月14日提出の有価証券報告書の内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

2. 企業集団の状況

2008年5月14日提出の有価証券報告書から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

2008年4月7日開示の2008年2月期決算短信の内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.fantasy.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (2007年8月20日)		当中間会計期間末 (2008年8月20日)		前事業年度の要約貸借対照表 (2008年2月20日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金		2,182,047		2,317,711		3,066,089	
2. 売掛金		52,876		27,948		20,024	
3. 売上預け金	※2	2,117,551		1,925,239		653,507	
4. たな卸資産		698,292		682,798		712,537	
5. その他		660,728		787,613		415,971	
流動資産合計		5,711,496	26.1	5,741,311	24.3	4,868,130	23.1
II 固定資産							
1. 有形固定資産	※1						
(1) 建物		1,313,197		1,543,606		1,409,963	
(2) 遊戯機械		8,695,536		9,904,122		8,739,833	
(3) 器具備品		847,228		853,208		817,382	
有形固定資産合計		10,855,962	49.6	12,300,937	52.1	10,967,179	52.0
2. 無形固定資産							
(1) のれん		1,945,399		1,716,529		1,830,964	
(2) その他		91,357		82,298		77,203	
無形固定資産合計		2,036,757	9.3	1,798,827	7.6	1,908,167	9.0
3. 投資その他の資産							
(1) 関係会社出資金		—		330,000		15,000	
(2) 敷金・差入保証金		2,224,840		2,332,202		2,320,347	
(3) 前払年金費用		37,334		15,550		27,248	
(4) その他		1,025,689		1,080,444		995,650	
投資その他の資産合計		3,287,865	15.0	3,758,198	16.0	3,358,247	15.9
固定資産合計		16,180,585	73.9	17,857,963	75.7	16,233,594	76.9
資産合計		21,892,081	100.0	23,599,275	100.0	21,101,724	100.0

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (2007年8月20日)		当中間会計期間末 (2008年8月20日)		前事業年度の要約貸借対照表 (2008年2月20日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 買掛金		1,439,472		1,288,969		1,028,128	
2. 短期借入金		600,000		1,000,000		—	
3. 未払法人税等		1,085,445		916,042		1,073,663	
4. 未払費用		—		1,307,994		—	
5. 賞与引当金		137,470		145,845		139,955	
6. 役員賞与引当金		23,168		20,735		56,312	
7. 閉店損失引当金		—		28,230		—	
8. 設備支払手形		2,989,279		3,101,505		2,261,221	
9. その他	※3	1,992,117		698,504		1,460,756	
流動負債合計		8,266,953	37.8	8,507,828	36.1	6,020,036	28.5
II 固定負債							
1. 預り保証金		48,600		33,800		33,800	
2. その他		155,212		62,470		145,076	
固定負債合計		203,812	0.9	96,270	0.4	178,876	0.9
負債合計		8,470,765	38.7	8,604,098	36.5	6,198,913	29.4
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		1,747,139	8.0	1,747,139	7.4	1,747,139	8.3
2. 資本剰余金							
(1) 資本準備金		1,650,139		1,650,139		1,650,139	
(2) その他資本剰余金		70,289		70,289		70,289	
資本剰余金合計		1,720,428	7.9	1,720,428	7.3	1,720,428	8.1
3. 利益剰余金							
(1) 利益準備金		212,500		212,500		212,500	
(2) その他利益剰余金							
別途積立金		8,100,000		9,700,000		8,100,000	
繰越利益剰余金		1,718,483		1,687,237		3,200,775	
利益剰余金合計		10,030,983	45.8	11,599,737	49.2	11,513,275	54.6
4. 自己株式		△77,236	△0.4	△78,586	△0.4	△78,031	△0.4
株主資本合計		13,421,315	61.3	14,988,718	63.5	14,902,811	70.6
II 新株予約権		—	—	6,458	0.0	—	—
純資産合計		13,421,315	61.3	14,995,176	63.5	14,902,811	70.6
負債純資産合計		21,892,081	100.0	23,599,275	100.0	21,101,724	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)		当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)			
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高			23,855,505	100.0	24,228,478	100.0	49,481,813	100.0	
II 売上原価			20,340,762	85.3	21,258,713	87.7	41,624,043	84.1	
売上総利益			3,514,743	14.7	2,969,764	12.3	7,857,769	15.9	
III 販売費及び一般管理 費			1,718,376	7.2	1,720,365	7.1	3,374,900	6.8	
営業利益			1,796,367	7.5	1,249,399	5.2	4,482,869	9.1	
IV 営業外収益	※1		65,390	0.3	58,464	0.2	95,705	0.2	
V 営業外費用	※2		10,171	0.0	10,256	0.0	17,617	0.1	
経常利益			1,851,585	7.8	1,297,607	5.4	4,560,956	9.2	
VI 特別利益	※3		—	—	10,653	0.0	—	—	
VII 特別損失	※4		10,495	0.1	41,086	0.2	7,882	0.0	
税引前中間(当 期)純利益			1,841,089	7.7	1,267,173	5.2	4,553,074	9.2	
法人税、住民税及 び事業税		1,045,273			863,587		2,152,660		
法人税等調整額		△174,834	870,439	3.6	△226,708	636,878	△52,528	2,100,132	4.2
中間(当期)純利 益			970,650	4.1	630,295	2.6	2,452,942	5.0	

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
2007年2月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500
中間会計期間中の変動額					
別途積立金の積立て					
剰余金の配当					
中間純利益					
自己株式の取得					
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	-	-	-	-	-
2007年8月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500

	株 主 資 本						純資産合計
	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金			利益剰余金 合 計			
	別途積立金	繰越利益 剰 余 金	その他利益 剰余金合計				
2007年2月20日残高 (千円)	6,300,000	3,001,127	9,301,127	9,513,627	△65,932	12,915,262	12,915,262
中間会計期間中の変動額							
別途積立金の積立て	1,800,000	△1,800,000	-	-		-	-
剰余金の配当		△453,294	△453,294	△453,294		△453,294	△453,294
中間純利益		970,650	970,650	970,650		970,650	970,650
自己株式の取得					△11,303	△11,303	△11,303
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	1,800,000	△1,282,643	517,356	517,356	△11,303	506,052	506,052
2007年8月20日残高 (千円)	8,100,000	1,718,483	9,818,483	10,030,983	△77,236	13,421,315	13,421,315

当中間会計期間(自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
2008年2月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500
中間会計期間中の変動額					
別途積立金の積立て					
剰余金の配当					
中間純利益					
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額 (純額)					
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	—	—	—	—	—
2008年8月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500

	株 主 資 本						新株予約権	純資産合計
	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本合計		
	その他利益剰余金			利益剰余金 合 計				
	別途積立金	繰越利益 剰 余 金	その他利益 剰余金合計					
2008年2月20日残高 (千円)	8,100,000	3,200,775	11,300,775	11,513,275	△78,031	14,902,811	—	14,902,811
中間会計期間中の変動額								
別途積立金の積立て	1,600,000	△1,600,000	—	—		—		—
剰余金の配当		△543,833	△543,833	△543,833		△543,833		△543,833
中間純利益		630,295	630,295	630,295		630,295		630,295
自己株式の取得					△555	△555		△555
株主資本以外の項目の中 間会計期間中の変動額 (純額)							6,458	6,458
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	1,600,000	△1,513,537	86,462	86,462	△555	85,906	6,458	92,365
2008年8月20日残高 (千円)	9,700,000	1,687,237	11,387,237	11,599,737	△78,586	14,988,718	6,458	14,995,176

前事業年度(自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
2007年2月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500
事業年度中の変動額					
別途積立金の積立て					
剰余金の配当					
当期純利益					
自己株式の取得					
事業年度中の変動額合計 (千円)	-	-	-	-	-
2008年2月20日残高 (千円)	1,747,139	1,650,139	70,289	1,720,428	212,500

	株 主 資 本						純資産合計
	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金			利益剰余金 合 計			
	別途積立金	繰越利益 剰 余 金	その他利益 剰余金合計				
2007年2月20日残高 (千円)	6,300,000	3,001,127	9,301,127	9,513,627	△65,932	12,915,262	12,915,262
事業年度中の変動額							
別途積立金の積立て	1,800,000	△1,800,000	-	-		-	-
剰余金の配当		△453,294	△453,294	△453,294		△453,294	△453,294
当期純利益		2,452,942	2,452,942	2,452,942		2,452,942	2,452,942
自己株式の取得					△12,099	△12,099	△12,099
事業年度中の変動額合計 (千円)	1,800,000	199,647	1,999,647	1,999,647	△12,099	1,987,548	1,987,548
2008年2月20日残高 (千円)	8,100,000	3,200,775	11,300,775	11,513,275	△78,031	14,902,811	14,902,811

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

		前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度の要約キャッシュ・フロー計算書 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間(当期)純利益		1,841,089	1,267,173	4,553,074
減価償却費		2,787,413	3,051,906	5,673,457
固定資産除売却損益		18,021	57,001	48,246
長期前払費用償却額		36,291	40,218	74,867
賞与引当金の増加額		7,002	5,890	9,488
役員賞与引当金の増加額(△減少額)		△18,931	△35,576	14,212
閉店損失引当金の増加額		—	28,230	—
役員退職慰労引当金の減少額		△125,479	—	△125,479
受取利息		△622	△525	△1,232
支払利息		6,260	7,639	12,168
売上債権の減少額(△増加額)		△16,584	△7,923	16,267
売上預け金の減少額(△増加額)		△1,380,563	△1,271,731	83,480
たな卸資産の減少額		57,170	29,739	42,925
その他流動資産の増加額		△193,850	△212,020	—
前払年金費用の減少額		12,608	11,697	22,695
仕入債務の増加額		544,828	260,841	133,484
未払費用の増加額		—	434,486	101,584
その他		370,553	△35,300	△13,302
小計		3,945,208	3,631,746	10,645,938
預り保証金の増加額		2,500	—	—
預り保証金の減少額		△2,000	—	△14,300
利息の受取額		1,340	525	1,342
利息の支払額		△6,260	△7,639	△12,168
法人税等の支払額		△1,314,960	△1,014,450	△2,441,944
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,625,827	2,610,182	8,178,867

		前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度の要約キャッ シュ・フロー計算書 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッ シュ・フロー				
有形固定資産の取得 による支出		△3,329,537	△3,474,631	△7,229,645
有形固定資産の売却 による収入		4,583	40,254	17,497
無形固定資産の取得 による支出		△13,787	△24,256	△17,211
関係会社出資金の払 込による支出		—	△315,000	△15,000
長期前払費用の増加 による支出		△52,938	△27,285	△114,238
敷金・差入保証金の 増加による支出		△105,757	△69,996	△236,495
敷金・差入保証金の 減少による収入		36,062	56,587	65,938
投資活動によるキャッ シュ・フロー		△3,461,374	△3,814,328	△7,529,154
III 財務活動によるキャッ シュ・フロー				
短期借入金の純増額		600,000	1,000,000	—
自己株式の取得によ る支出		△11,303	△555	△12,099
配当金の支払額		△452,430	△543,676	△452,852
財務活動によるキャッ シュ・フロー		136,265	455,768	△464,951
IV 現金及び現金同等物の 増加額(△減少額)		△699,281	△748,378	184,760
V 現金及び現金同等物の 期首残高		2,881,329	3,066,089	2,881,329
VI 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	※1	2,182,047	2,317,711	3,066,089

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	(1) 有価証券 (2) たな卸資産 ① 商品 「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法 ② 貯蔵品 最終仕入原価法	(1) 有価証券 関係会社出資金 移動平均法による原価法 (2) たな卸資産 ① 商品 同左 ② 貯蔵品 同左	(1) 有価証券 (2) たな卸資産 ① 商品 同左 ② 貯蔵品 同左
2. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 経済的耐用年数に基づく定額法 各資産別の耐用年数として下記の年数を採用しております。 建物(建物附属設備) 3～6年 遊戯機械 2～6年 器具備品 2～6年 (2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(3～5年)に基づく定額法を採用しております。 のれんについては、10年間で均等償却しております。 なお、のれんについては前事業年度においては「営業権」として表示しております。 (3) 長期前払費用 定額法	(1) 有形固定資産 同左 (2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。 のれんについては、10年間で均等償却しております。 (3) 長期前払費用 同左	(1) 有形固定資産 同左 (2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(3～5年)に基づく定額法を採用しております。 のれんについては、10年間で均等償却しております。 (3) 長期前払費用 同左
3. 繰延資産の処理方法	株式交付費 支出時の費用として処理しております。	株式交付費 	株式交付費 支出時の費用として処理しております。
4. 引当金の計上基準	(1) 賞与引当金 社員及びフレックス社員(パートタイマー)に支給する賞与に備え、支給見込額のうち当中間会計期間に負担する金額を計上しております。 (2) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、役員賞与支給見込額のうち、当中間会計期間に負担する金額を計上しております。 (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により、翌期から費用処理することとしております。	(1) 賞与引当金 同左 (2) 役員賞与引当金 同左 (3) 退職給付引当金 同左	(1) 賞与引当金 社員及びフレックス社員(パートタイマー)に支給する賞与に備え、支給見込額のうち当期に負担する金額を計上しております。 (2) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、役員賞与支給見込額のうち、当期に負担する金額を計上しております。 (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当期末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により、翌期から費用処理することとしております。

項目	前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
	(4) 役員退職慰労引当金 (追加情報) 2007年5月16日の定時株主総会で役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給の承認を得ました。これに伴い、従来「役員退職慰労引当金」として表示していた142,740千円を同日以降固定負債の「その他」に振り替えて表示しております。	(4) 役員退職慰労引当金	(4) 役員退職慰労引当金 (追加情報) 2007年5月16日の定時株主総会で役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給の承認を得ました。これに伴い、従来「役員退職慰労引当金」として表示していた142,740千円を同日以降固定負債の「その他」に振り替えて表示しております。
	(5) 閉店損失引当金	(5) 閉店損失引当金 店舗の閉店に伴い発生する損失に備え、店舗閉店により合理的に見込まれる中途解約違約金及び原状回復費等の閉店関連損失見込額を計上しております。 (追加情報) 当中間期において、アミューズメント施設事業を取り巻く環境が大きく変化している中、不採算店舗対策として、閉店を含めた改善可能性を検討の結果、複数の店舗を閉店する意思決定をしたことを契機に、閉店時に合理的に見込まれる損失額を引当計上しております。これにより当中間期の特別損失に閉店損失引当金繰入額が28,230千円計上され、この結果税引前中間純利益が同額減少しております。	(5) 閉店損失引当金
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. 中間キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	中間キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引出可能な預金からなっております。	同左	キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引出可能な預金からなっております。
7. その他中間財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

(表示方法の変更)

前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)
	(中間貸借対照表) 「未払費用」は、前中間会計期間まで流動負債の「その他」に含めて表示しておりましたが、当中間会計期間末において負債及び純資産の合計額の100分の5を越えたため区分掲記しました。 なお、前中間会計期間末の「未払費用」の金額は1,064,929千円であります。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

項目	前中間会計期間末 (2007年8月20日)	当中間会計期間末 (2008年8月20日)	前事業年度末 (2008年2月20日)
※1. 有形固定資産の減価償却累計額	26,245,155千円	30,193,075千円	28,531,823千円
※2. 売上預け金	ショッピングセンターの店舗賃貸人に預けている売上代金であります。	同左	同左
※3. 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額の重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。	同左	—

(中間損益計算書関係)

項目	前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)			
※1. 営業外収益の主要項目	受取利息	622千円	受取利息	525千円	受取利息	1,232千円
	違約金等収入	38,393千円	固定資産売却益	23,600千円	違約金等収入	50,801千円
	固定資産仕入割戻	11,614千円	違約金等収入	10,730千円	固定資産仕入割戻	13,758千円
	保険金収入	6,663千円	固定資産仕入割戻	10,605千円	固定資産売却益	12,474千円
※2. 営業外費用の主要項目	支払利息	6,260千円	支払利息	7,639千円	支払利息	12,168千円
	株式交付費	2,609千円			株式交付費	2,609千円
※3. 特別利益の主要項目	—	役員賞与引当金戻入益	10,653千円	—		
※4. 特別損失の主要項目	店舗閉鎖損失	10,495千円	閉店損失引当金繰入額	28,230千円	店舗閉鎖損失	4,925千円
			店舗等移転損失	6,527千円	店舗等移転損失	2,957千円
			店舗閉鎖損失	6,328千円		
5. 減価償却実施額	有形固定資産	2,655,819千円	有形固定資産	2,918,310千円	有形固定資産	5,409,850千円
	無形固定資産	131,593千円	無形固定資産	133,596千円	無形固定資産	263,607千円

(中間株主資本等変動計算書関係)

前中間会計期間(自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末 株式数(株)	当中間会計期間 増加株式数(株)	当中間会計期間 減少株式数(株)	当中間会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)1	15,146,407	3,029,281	—	18,175,688
合計	15,146,407	3,029,281	—	18,175,688
自己株式				
普通株式(注)2	36,600	10,962	—	47,562
合計	36,600	10,962	—	47,562

(注) 1. 普通株式の発行済株式数の増加3,029,281株は、2007年2月21日付で1株に付1.2株の割合で株式分割(無償交付)を実施したことによるものであります。

2. 普通株式の自己株式の株式数の増加10,962株は、株式分割による自己株式数の増加、及び単元未満株式の買取によるものであります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2007年4月4日 取締役会決議	普通株式	453,294	30	2007年2月20日	2007年4月26日

(2) 基準日が当中間期に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間期末後となるもの該当事項はありません。

当中間会計期間(自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末 株式数(株)	当中間会計期間 増加株式数(株)	当中間会計期間 減少株式数(株)	当中間会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	18,175,688	—	—	18,175,688
合計	18,175,688	—	—	18,175,688
自己株式				
普通株式(注)	47,921	443	—	48,364
合計	47,921	443	—	48,364

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加443株は、単元未満株式の買取によるものであります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2008年4月7日 取締役会決議	普通株式	543,833	30	2008年2月20日	2008年4月25日

(2) 基準日が当中間期に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間期末後となるもの該当事項はありません。

前事業年度(自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当事業年度増加株式 数(株)	当事業年度減少株式 数(株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式 (注) 1	15,146,407	3,029,281	—	18,175,688
合計	15,146,407	3,029,281	—	18,175,688
自己株式				
普通株式 (注) 2	36,600	11,321	—	47,921
合計	36,600	11,321	—	47,921

(注) 1. 普通株式の発行済株式数の増加3,029,281株は、2007年2月21付で1株に付1.2株の割合で株式分割(無償交付)を実施したことによるものであります。

2. 普通株式の自己株式の株式数の増加11,321株は、2007年2月21付の1:1.2の株式分割による増加7,320株、単元未満株式の買取による増加4,001株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2007年4月4日 取締役会	普通株式	453,294	30	2007年2月20日	2007年4月26日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2008年4月7日 取締役会	普通株式	543,833	利益剰余金	30	2008年2月20日	2008年4月25日

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
※ 現金及び現金同等物の中間期末 残高と中間貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (2007年8月20日現在) (千円)	※ 現金及び現金同等物の中間期末 残高と中間貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (2008年8月20日現在) (千円)	※ 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている科 目の金額との関係 (2008年2月20日現在) (千円)
現金及び預金勘定 2,182,047	現金及び預金勘定 2,317,711	現金及び預金勘定 3,066,089
現金及び現金同等物 2,182,047	現金及び現金同等物 2,317,711	現金及び現金同等物 3,066,089

(持分法損益等)

前中間会計期間(自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)

当社は持分法適用会社を有していないため該当事項はありません。

当中間会計期間(自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)

当社は持分法適用会社を有していないため該当事項はありません。

前事業年度(自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)

当社は持分法適用会社を有していないため該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)						
1株当たり純資産額 740.36円 1株当たり中間純利益 53.54円	1株当たり純資産額 826.86円 1株当たり中間純利益 34.77円 潜在株式調整後 34.76円 1株当たり中間純利益	1株当たり純資産額 822.10円 1株当たり当期純利益 135.31円						
<p>潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>なお、当社は2007年2月21日付で1株につき1.2株の株式分割を行っております。</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>前中間会計期間</th> <th>前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 630.57円</td> <td>1株当たり純資産額 712.30円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり中間純利益 63.24円</td> <td>1株当たり当期純利益 141.24円</td> </tr> </tbody> </table>	前中間会計期間	前事業年度	1株当たり純資産額 630.57円	1株当たり純資産額 712.30円	1株当たり中間純利益 63.24円	1株当たり当期純利益 141.24円	<p>潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>なお、当社は2007年2月21日付で1株につき1.2株の株式分割を行っております。</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <p>1株当たり純資産額 712.30円 1株当たり当期純利益 141.24円</p>	
前中間会計期間	前事業年度							
1株当たり純資産額 630.57円	1株当たり純資産額 712.30円							
1株当たり中間純利益 63.24円	1株当たり当期純利益 141.24円							

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2007年2月21日 至 2007年8月20日)	当中間会計期間 (自 2008年2月21日 至 2008年8月20日)	前事業年度 (自 2007年2月21日 至 2008年2月20日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益(千円)	970,650	630,295	2,452,942
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益(千円)	970,650	630,295	2,452,942
期中平均株式数(株)	18,129,082	18,127,619	18,128,464
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
普通株式増加数(株)	—	5,196	—
(うち新株予約権(株))	—	5,196	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

【参考資料】

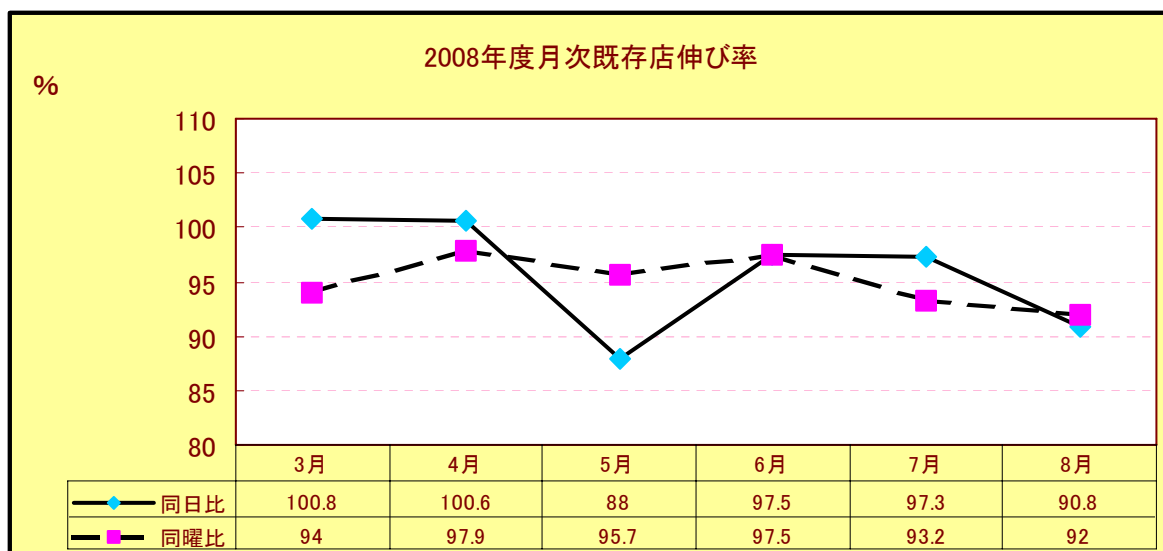
2008年度上半期月次動向

(単位：百万円／%)

	3月度	4月度	5月度	第1四半期
売上高	3,511	4,310	3,935	11,756
前年伸率	107.6	108.3	92.5	102.3
既存店	100.8	100.6	88.0	96.1
(曜日調整後)	94.0	97.9	95.7	96.0

	6月度	7月度	8月度	第2四半期	上半期
売上高	3,317	3,714	5,439	12,471	24,228
前年伸率	103.6	104.3	97.3	100.9	101.6
既存店	97.5	97.3	90.8	94.4	95.2
(曜日調整後)	97.5	93.2	92.0	93.8	94.9

※既存店は同日対比伸び率、曜日調整後は店舗の趨勢として実態に近い伸び率。



以上